

公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会

令和7年度（2025年度）事業計画書

自 令和7年（2025年）4月1日
至 令和8年（2026年）3月31日

PMF 2025 概要

1 開催期間 2024年7月9日（水）～7月29日（火） 21日間

2 開催地 札幌市、苫小牧市、江別市、奈井江町、函館市、小樽市
遠軽町、東京

3 公演数 約30公演

4 参加アーティスト
首席指揮者（プログラムB）マレク・ヤノフスキ
客演指揮者（プログラムA）カリーナ・カネラキス
指揮者（ホストシティ、ホームカミング・オーケストラ）ダヴィッド・レンツ
指揮者（リンクアップ）ダニエル・マツカワ

PMFオーケストラ共演ソリスト

五明 佳廉（ヴァイオリン）<プログラムA、デュオリサイタル>
スティーヴン・イッサーリス（チェロ）<プログラムB>
田部 京子（ピアノ）<遠軽公演>

ゲストアーティスト シュテファン・ドール（ホルン）<オープニング・ナイト>
アンドリュー・ベイン（ホルン）<オープニング・ナイト>
サラ・ウィリス（ホルン）<オープニング・ナイト>
福川 伸陽（ホルン）<オープニング・ナイト>
小菅 優（ピアノ）<五明佳廉&小菅優デュオリサイタル>
九嶋 香奈枝（司会／ソプラノ）<リンクアップ・コンサート>
穴澤 彩佳（ソプラノ）<リンクアップ・コンサート>
岡元 敦司（バリトン）<リンクアップ・コンサート>

オーケストラ PMF オーケストラ
 PMF ホームカミング・オーケストラ
 札幌交響楽団 (PMF ホストシティ・オーケストラ)

教授陣 (*はPMF初参加を表す／☆はPMF修了生を表す)

◆ PMFヨーロッパ (会期前半 - プログラムA)

ヴァイオリン	ライナー・キュッヒル (元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)
ヴァイオリン	ダニエル・フロシャウアー (ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
ヴィオラ	ハインツ・コル (前ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
チェロ	ペーテル・ゾモダリ (ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
コントラバス	ミヒヤエル・ブラーーデラー (ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団)
フルート	アンドレアス・ブラウ (前ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者)
オーボエ	ジョナサン・ケリー (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
クラリネット	アレクサンダー・バーダー (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
ファゴット	シュテファン・シュヴァイゲルト (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
ホルン	サラ・ウィリス (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
トランペット	タマーシュ・ヴェレンツェイ (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
トロンボーン	イエスパー・ブスク・ソレンセン (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)
パーカッション	フランツ・シンドルベック (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)

◆ PMFアメリカ (会期後半 - プログラムB)

ヴァイオリン	ヌリット・バー・ジョセフ (ワシントン・ナショナル交響楽団)
ヴァイオリン	スティーヴン・ローズ (クリーブランド管弦楽団)
ヴィオラ	ダニエル・フォスター (ワシントン・ナショナル交響楽団)
チェロ	ラファエル・フィグロア (メトロポリタン歌劇場管弦楽団)
コントラバス	アレクサンダー・ハンナ (シカゴ交響楽団)
フルート	デニス・ブリアコフ (ロサンゼルス・フィルハーモニック) ☆PMF2003
オーボエ	ジョン・アップトン (メトロポリタン歌劇場管弦楽団) *
クラリネット	アントン・リスト (メトロポリタン歌劇場管弦楽団) ☆PMF2012
ファゴット	ダニエル・マツカワ (フィラデルフィア管弦楽団) ☆PMF1992, 1993, 1994
ホルン	アンドリュー・ベイン (ロサンゼルス・フィルハーモニック)
トランペット	マーク J. イノウエ (サンフランシスコ交響楽団)
トロンボーン	ティモシー・ヒギンズ (サンフランシスコ交響楽団)
ティンパニ	ジョセフ・ペレイラ (ロサンゼルス・フィルハーモニック) ☆PMF1995

◆PMFピアニスト 佐久間 晃子
南部 麻里

アカデミー教育

1 PMF2025 オーディション

インターネットのオーディション専用ポータルサイトを利用したレコーディングオーディションを実施した。

- ・応募期間：令和6年11月1日（金）～令和7年1月15日（水）※日本時間正午
- ・応募状況：70カ国・地域 1,344名（前年度実績 62カ国・地域 1,123名）

2 PMF2025 アカデミー教育

オーケストラ・アカデミー（95名）

PMF2025 では、PMF創設者レナード・バーンスタインの基本的理念であるオーケストラ・アカデミー教育を引き続き実施し、主に2つのオーケストラプログラム（A、B）の教育を行う。プログラムAでは客演指揮者カリーナ・カネラキスとPMFヨーロッパ、プログラムBでは首席指揮者マレク・ヤノフスキとPMFアメリカの教授陣が指導にあたり、東京公演を含め9回のオーケストラ演奏会のほか、室内楽演奏会等に出演し、教育の成果を披露する。

3 PMF2026 オーディション

令和7年11月頃受付開始予定。

PMF 2025 演奏会

PMF 2025 の主なコンサートスケジュールは、次のとおり予定している。

- ・ 7月 9日 (水) PMF 2025 オープニング・ナイト (札幌コンサートホール *Kitara*)
バーンスタイン：「キャンディード」序曲 ほか
- ・ 7月 11日 (金) PMF ウィーン演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・ 7月 13日 (日) PMF オーケストラ札幌公演<プログラムA>
(札幌コンサートホール *Kitara*)
マーラー：交響曲 第1番 ニ長調「巨人」 ほか
- ・ 7月 15日 (火) PMF ベルリン演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・ 7月 15日 (火) PMF アンサンブル江別公演 (江別市民文化ホール)
- ・ 7月 16日 (水) PMF アンサンブル小樽公演 (小樽市民センター)
- ・ 7月 16日 (水) PMF アンサンブル清田区公演 (札幌市清田区民センター)
- ・ 7月 16日 (水) 五明佳廉&小菅優デュオリサイタル (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・ 7月 18日 (金) PMF リンクアップ・コンサート (札幌コンサートホール *Kitara*)
- ・ 7月 19日 (土) PMF 室内オーケストラ遠軽公演 (遠軽芸術文化交流プラザ)
- ・ 7月 20日 (日) PMF アンサンブル演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara* 小ホール)
- ・ 7月 20日 (日) PMF アンサンブル奈井江公演 (奈井江町文化ホール)
- ・ 7月 21日 (月祝) PMF アンサンブル函館公演 (函館市芸術ホール)
- ・ 7月 21日 (月祝) PMF ホストシティ・オーケストラ演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara*)
ショスタコーヴィチ：交響曲 第10番 ホ短調 作品93 ほか
- ・ 7月 21日 (月祝) PMF アンサンブル演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara* 小ホール)
- ・ 7月 22日 (火) PMF 豊平館コンサート (札幌市豊平館)
- ・ 7月 23日 (水) PMF アメリカ演奏会 (札幌コンサートホール *Kitara* 小ホール)
- ・ 7月 24日 (木) PMF ホームカミング・オーケストラ演奏会
(札幌コンサートホール *Kitara* 小ホール)
- ・ 7月 25日 (金) 市民ロビーコンサート (札幌市役所)
- ・ 7月 26日 (土) ピクニックコンサート<プログラムBほか> (札幌芸術の森・野外ステージ)
シューマン：交響曲 第3番 変ホ長調 作品97「ライン」 ほか
- ・ 7月 27日 (日) PMF GALAコンサート<プログラムBほか> (札幌コンサートホール *Kitara*)
シューマン：交響曲 第3番 変ホ長調 作品97「ライン」 ほか
- ・ 7月 29日 (火) PMF オーケストラ東京公演<プログラムB> (サントリーホール)
シューマン：交響曲 第3番 変ホ長調 作品97「ライン」 ほか

音楽普及のための取り組み

一般の人々が身边にクラシック音楽に触れることができる機会を提供することで、クラシック音楽の普及を図る。

2025 年度は、PMF リンクアップ・コンサートを開催するほか、前年度に引き続き小さな子どもも楽しめる企画とする PMF クラシック LABO♪、地元大学の音楽専攻生を対象とした PMF マスタークラスやユース・ウイング席を実施するなど、若い世代へのクラシック音楽の普及、未来を担う人材の育成に向けて取り組むとともに、ミナミナコンサートやストリートピアノ設置により、誰もが音楽に触れ楽しむことのできる取り組みを行う。

1 PMF リンクアップ・コンサート

アメリカ・ニューヨークのカーネギーホールとの連携により、PMF 2013 において日本で初めて実施した、小学生向けの音楽教育プログラム。子どもたちが歌やリコーダー演奏で PMF オーケストラと共に演奏する機会を設け、これまでにない一流の音楽との出会いの場を提供する。札幌市内の小学 6 年生児童約 800 名が参加予定。

2 PMF ミナミナ*コンサート（旧称：ボランティアコンサート）

普段コンサートホールなどに足を運ぶことが難しい方々も音楽を楽しみ、身近に親しんでいただけけるよう、PMF 教授陣やアカデミー生が特別支援学校等に出向きコンサートを実施する。

*「ミナミナ」はアイヌ語で「たくさん笑う」などの意味

3 オープンリハーサル

札幌コンサートホール Kitara で行われる PMF オーケストラのゲネプロ（本番前の全体練習）やリハーサルの指導風景を無料で公開する。定員は 1 回につき 450 名。

4 PMF クラシック LABO♪

昨年に引き続き、東京文化会館が定期的に開催しているミュージック・ワークショップとの連携で、小さな子供が親子で参加できる音楽の楽しさを体験する音楽講座を実施する。対象年齢の設定を変えて計 3 回実施。

5 オーケストラ訪問リハーサル

PMF 教授陣が札幌市内及び近郊の学校やアマチュアのオーケストラを訪問し、最高レベルの教育を提供する。

6 PMF公開マスタークラス

PMF教授陣がアカデミー生を指導する様子を一般に公開するほか、PMF教授陣が北海道で音楽を学ぶ専攻生を楽器・編成別に直接指導する講座を実施する。

7 ユース・ウイング席・U25割引の設定

クラシック音楽を未来につなげるため、小学生から25歳（2000年生まれ）までの若い世代に、札幌コンサートホールKitaraで開催する一部の公演において、オーケストラを一望できる「ユース・ウイング席」を無料で提供する。

また、U25割引（ピクニックコンサートは芝生自由席無料）を引き続き実施し、ユース世代がよりクラシック音楽に接しやすい環境を提供する。

8 学校DEカルチャー

札幌市が主催するプロジェクト「学校DEカルチャー」の一環として、PMF修了生等を小学校に派遣し、「PMF音楽スクール」を実施する。

9 修了生によるミニ・コンサート

会期外においてクラシック音楽の普及やPMF事業の認知度を高めるため、メインスピーカー等の協力も得ながらミニ・コンサートを開催する。また札幌市内のイベントや新施設でのミニ・コンサートも開催する。

10 中高生向け音楽講座

PMFに関心を持ってもらい、将来的な参加につなげることを目的として、修了生が中学・高校へ出向き、演奏会を行うほか、進路や音楽との向き合い方などについてアドバイスを行う音楽講座を実施する。

11 ストリートピアノ

（株）ヤマハミュージックジャパンの協力の下、市内で最も人通りが多く繁華な札幌駅～大通間にストリートピアノを設置する。